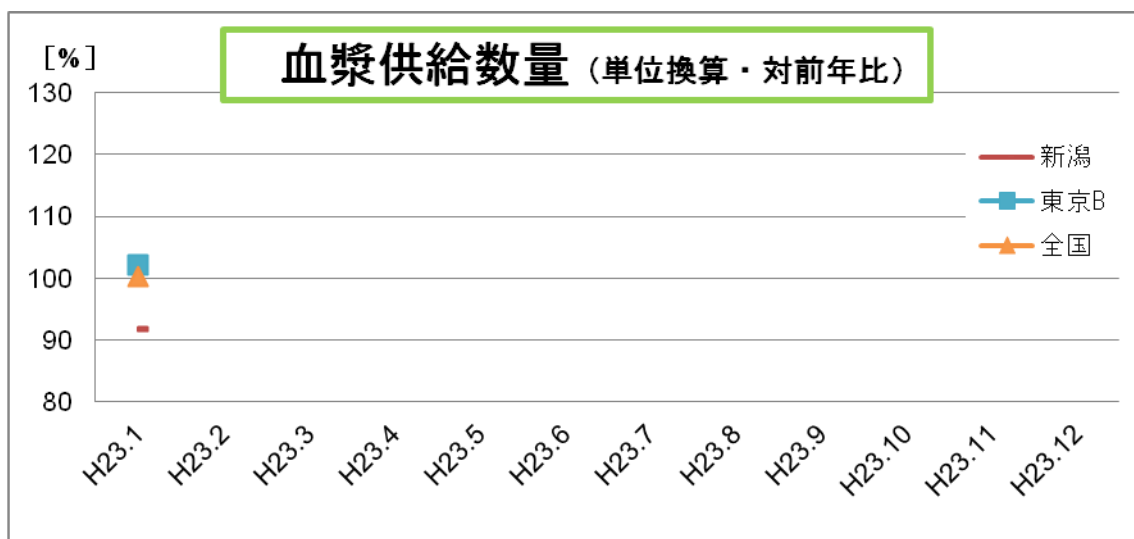
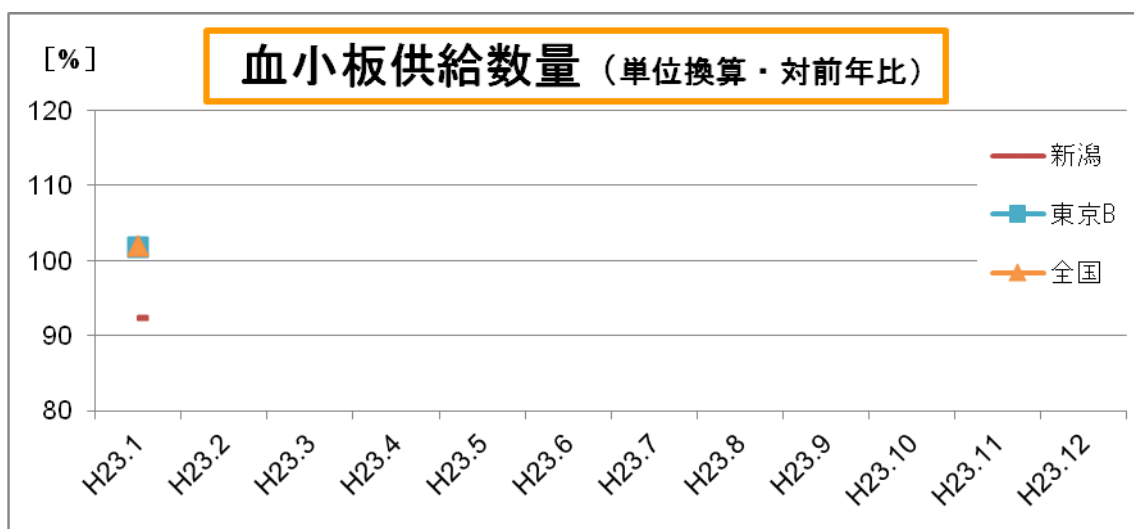
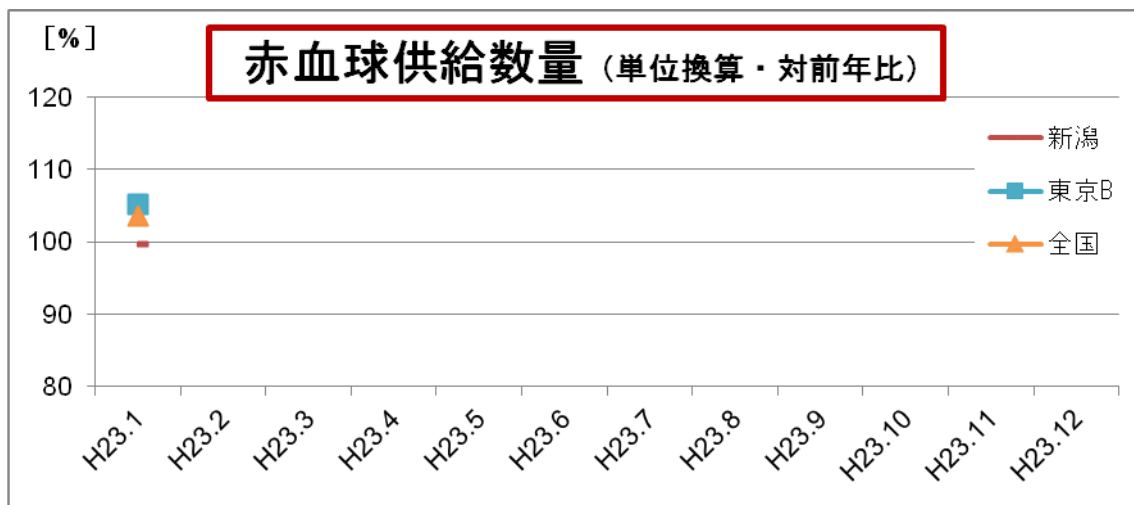
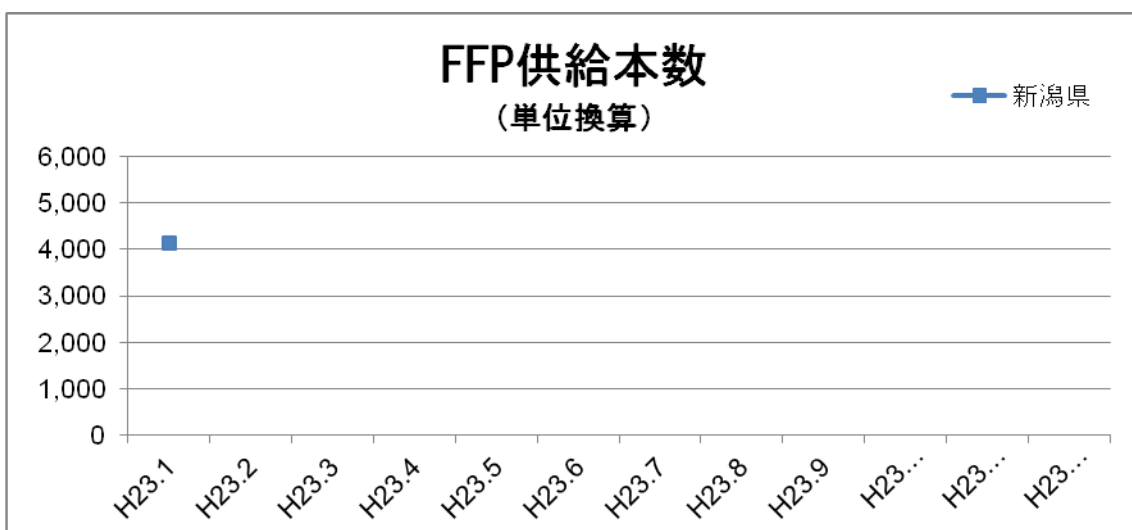
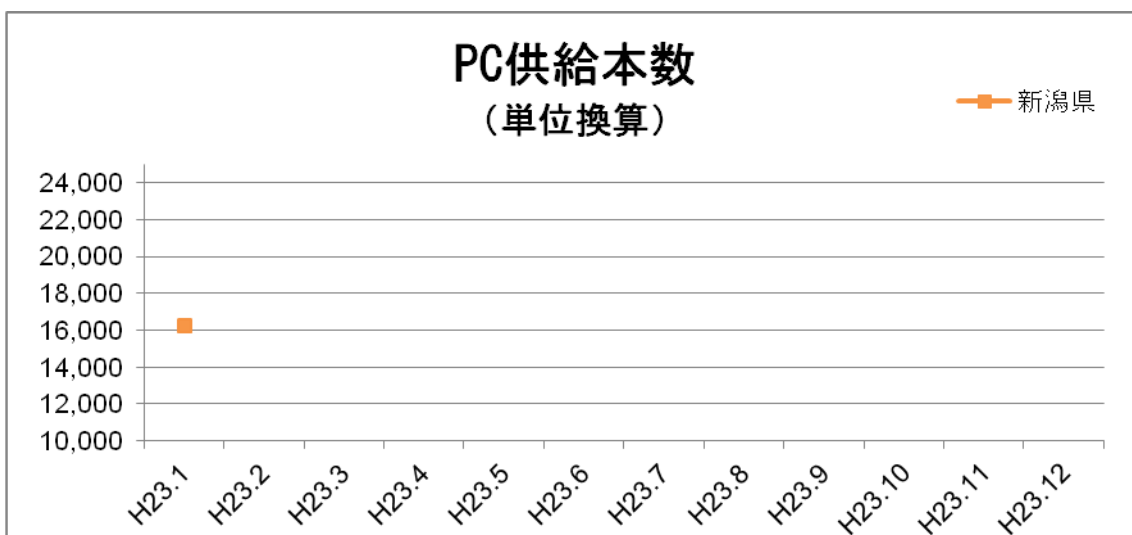
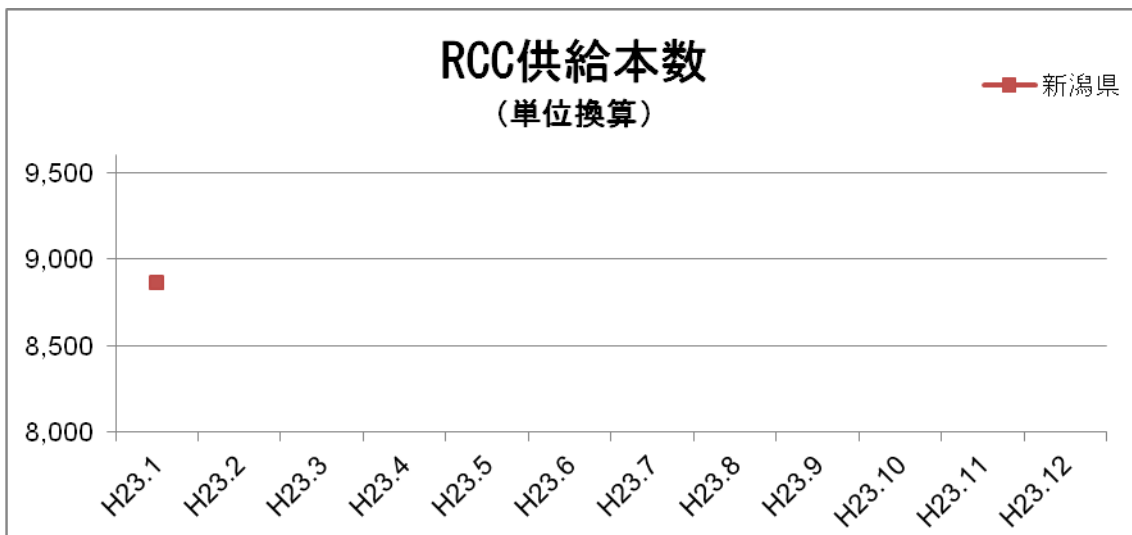


\*日本赤十字社ホームページ「数値で見る血液事業」より引用。

\*管内供給本数を単位換算、対前年同月比で示した。





## H23 年 1 月 血液製剤使用状況集計結果

対象：新潟県内の輸血を行う主要な医療機関 82 施設

入力いただいたデータは下記の表の通り一般病床数により6つの規模別に分類して集計

施設規模(一般病床数による)		施設数	病床数
A	500床以上	6	3,562
B	400～499床	6	2,557
C	300～399床	6	1,919
D	200～299床	10	2,596
E	100～199床	22	3,495
F	0～99床	31	1,632
計		81	15,761

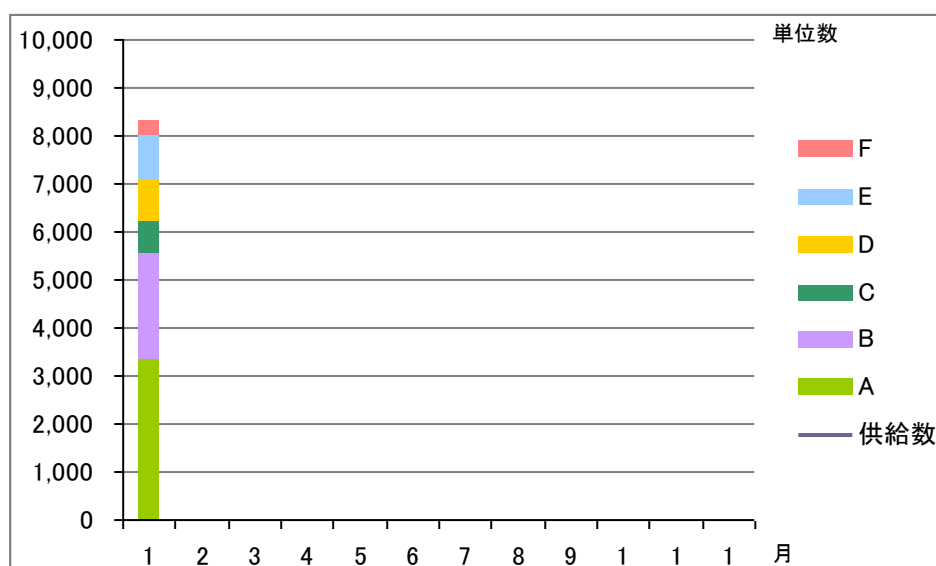
### 赤血球製剤

赤血球製剤の使用量と各診療科別による使用量

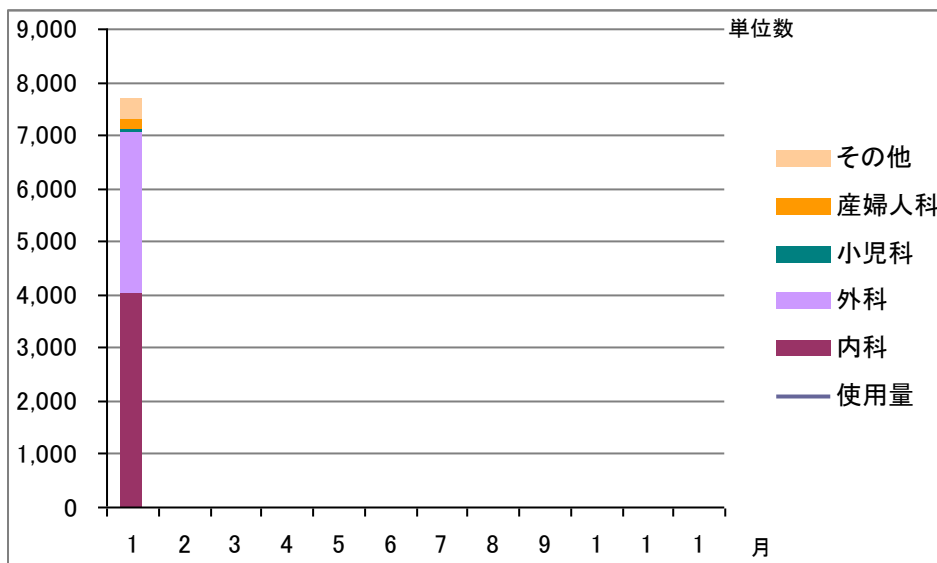
\*各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	3,345	1,361	997	68	134	234	2,794	83.5
B	2,211	1,160	1,036	0	11	4	2,211	100.0
C	657	328	290	0	5	34	657	100.0
D	877	480	299	0	0	98	877	100.0
E	915	532	309	0	24	2	867	94.8
F	273	180	82	0	0	0	262	96.0
計	8,278	4,041	3,013	68	174	372	7,668	92.6

赤血球製剤の供給数と各施設における使用量



各施設における赤血球製剤の使用量と各診療科別の使用量



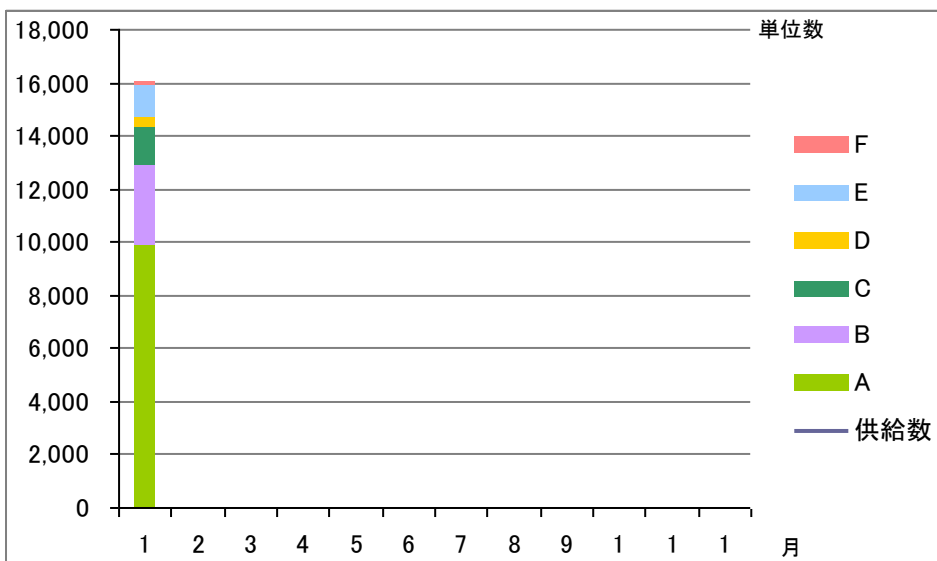
血小板製剤

血小板製剤の使用量と各診療科別による使用量

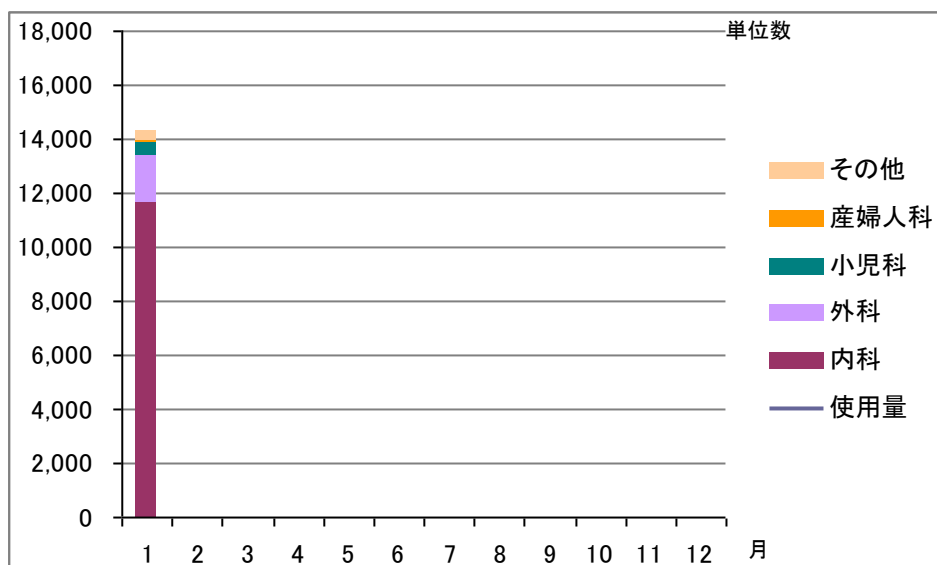
\* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	9,850	6,890	525	420	85	280	8,200	83.2
B	2,995	2,185	800	0	10	0	2,995	100.0
C	1,485	1,150	230	0	0	65	1,445	97.3
D	345	225	80	0	0	40	345	100.0
E	1,220	1,035	120	0	0	0	1,155	94.7
F	165	130	35	0	0	0	165	100.0
計	16,060	11,615	1,790	420	95	385	14,305	89.1

血小板製剤の供給数と各施設における使用量



各施設における血小板製剤の使用量と各診療科別の使用量



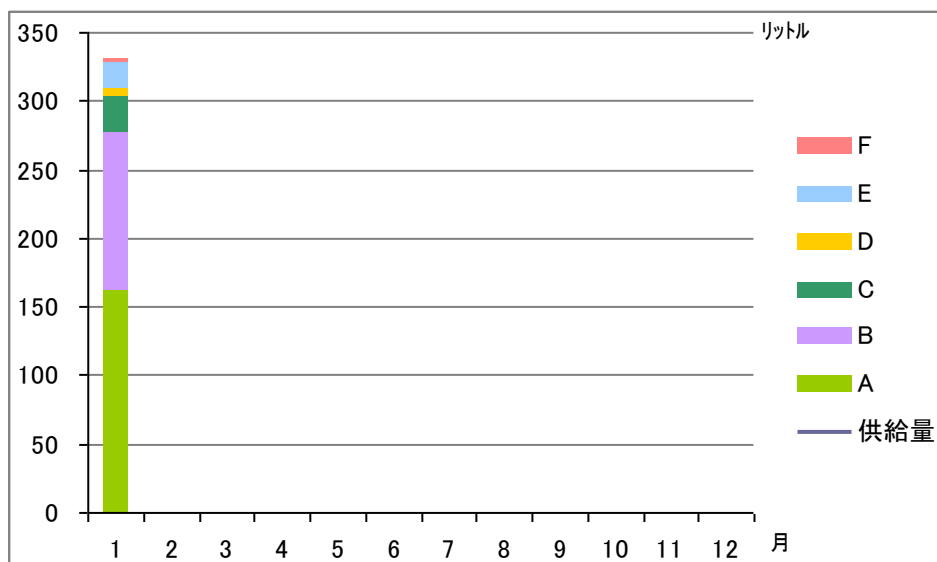
血漿製剤

血漿製剤の使用量と各診療科別による使用量

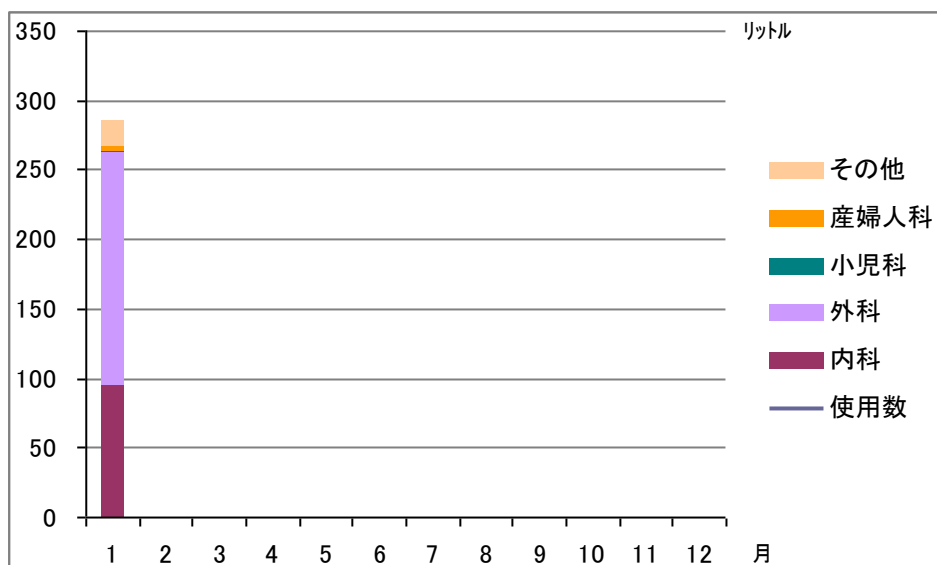
\*各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (リットル)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	161.7	45.1	56.9	1.5	3.4	12.4	119.3	73.8
B	116.1	37.9	77.7	0.0	0.0	0.5	116.1	100.0
C	25.8	1.2	23.4	0.0	0.5	0.7	25.8	100.0
D	6.2	0.2	0.9	0.0	0.0	4.6	5.7	92.7
E	18.8	8.6	7.1	0.0	0.0	0.0	15.8	84.2
F	2.6	2.2	0.5	0.0	0.0	0.0	2.6	100.0
<b>計</b>	<b>331.1</b>	<b>95.3</b>	<b>166.5</b>	<b>1.5</b>	<b>3.8</b>	<b>18.2</b>	<b>285.3</b>	<b>86.2</b>

血漿製剤の供給数と各施設における使用量



各施設における血漿製剤の使用量と各診療科別の使用量



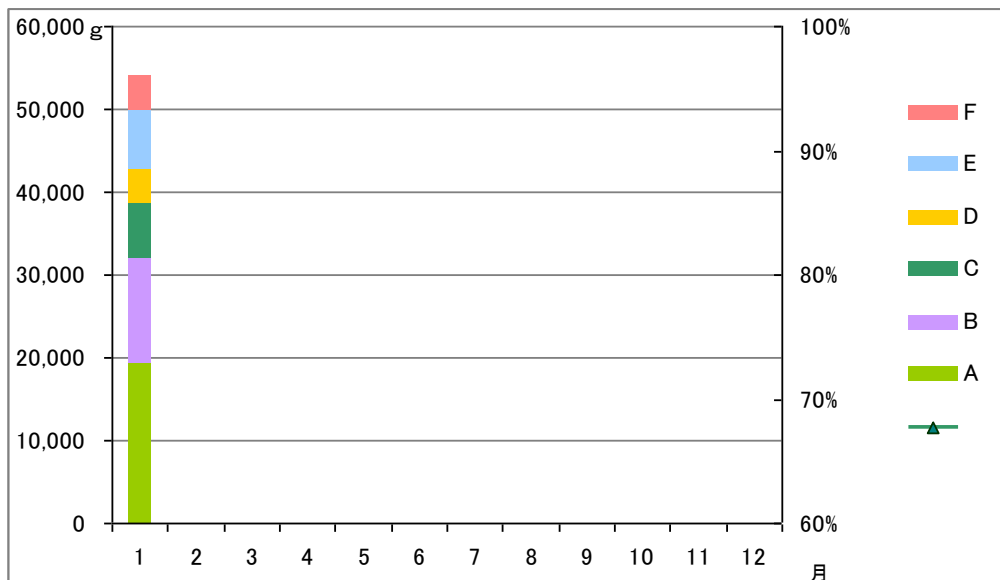
アルブミン製剤

アルブミン製剤の使用量と各診療科別による使用量

- \* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示
- \* 輸血用血液製剤と異なり、全ての医療機関から回答を頂けていないため、入力されたデータのみを表示

規模別	全体の使用量 (グラム数)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	19,302.5	3,712.5	5,140.0	25.0	275.0	105.0	9,257.5	48.0
B	12,762.5	5,012.5	2,775.0	0.0	25.0	0.0	7,812.5	61.2
C	6,650.0	4,397.0	2,249.5	0.0	0.0	0.0	6,646.5	99.9
D	3,875.0	1,925.8	611.7	0.0	0.0	0.0	2,537.5	65.5
E	7,257.0	2,612.5	974.5	0.0	0.0	30.0	3,617.0	49.8
F	4,175.0	2,955.0	445.0	0.0	0.0	0.0	3,400.0	81.4
<b>計</b>	<b>54,022.0</b>	<b>20,615.3</b>	<b>12,195.7</b>	<b>25.0</b>	<b>300.0</b>	<b>135.0</b>	<b>33,271.0</b>	<b>61.6</b>

アルブミン製剤の各施設における使用量



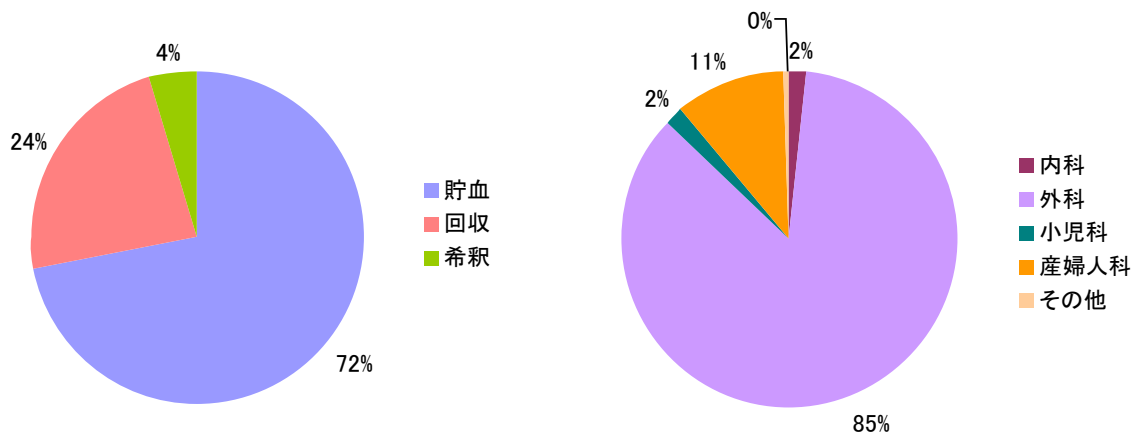
自己血

自己血の使用量と各診療科別による使用量

\* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	自己血使用量(リットル)				診療科別						全体の使用量に対する割合(%)
	貯血	回収	希釈	計	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	
A	27.4	11.2	2.8	41.3	1.6	27.4	1.6	7.9	0.0	38.5	93.2
B	10.0	7.8	1.4	19.2	0.0	17.6	0.0	1.6	0.0	19.2	100.0
C	6.8	0.0	0.0	6.8	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	4.8	70.6
D	4.0	3.8	0.0	7.8	0.0	7.4	0.0	0.0	0.4	18.1	231.1
E	18.4	0.0	0.0	18.4	0.0	16.4	0.0	0.0	0.0	16.4	89.1
F	2.4	0.0	0.0	2.4	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	2.4	100.0
計	69.0	22.8	4.2	95.9	1.6	76.0	1.6	9.5	0.4	89.1	92.9

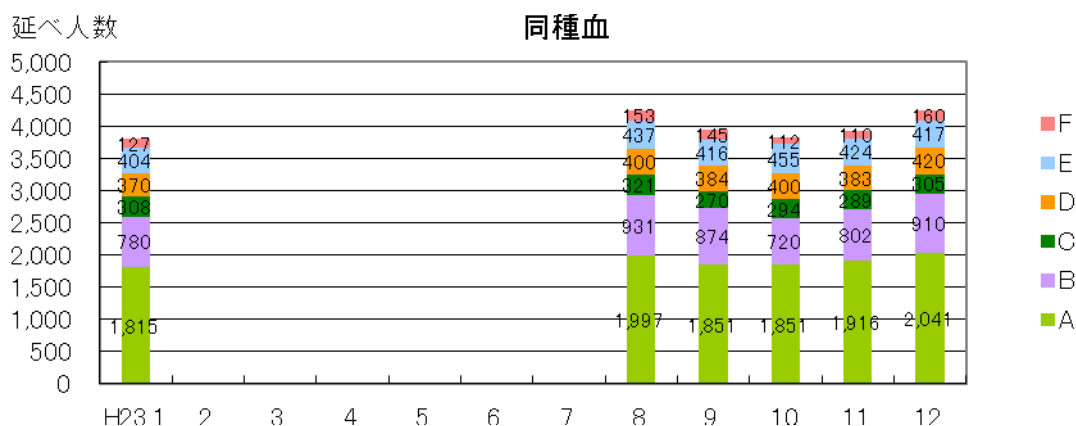
自己血輸血の種類と診療科別の割合



輸血実施患者数（延べ人数）

1月	A	B	C	D	E	F	Total
同種血	1,815	780	308	370	404	127	3,804
1床あたり	0.51	0.31	0.16	0.14	0.11	0.08	0.24
自己血	72	24	18	19	28	4	165
アルブミン	652	667	304	134	204	99	2,060

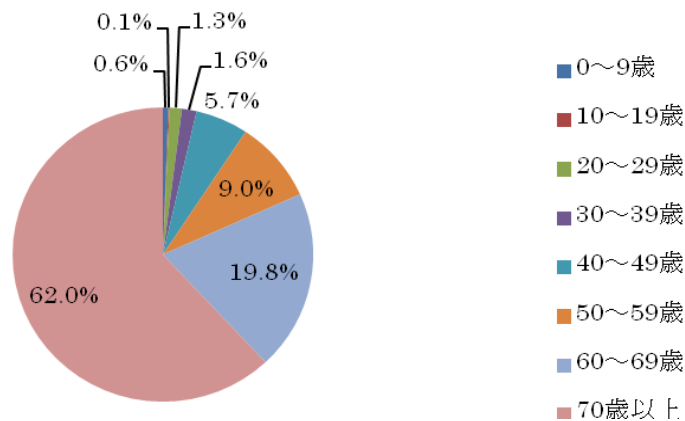
※ アルブミンについては全施設がデータ提出しているわけではないので参考データ扱い。



男女別年代別の同種血延べ人数（データ提出施設分のみ）

1月	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	Total
男	10	0	6	15	71	135	300	704	1,241
女	3	3	24	21	58	70	150	706	1,035
計	13	3	30	36	129	205	450	1,410	2,276

同種血延べ人数（年代別）





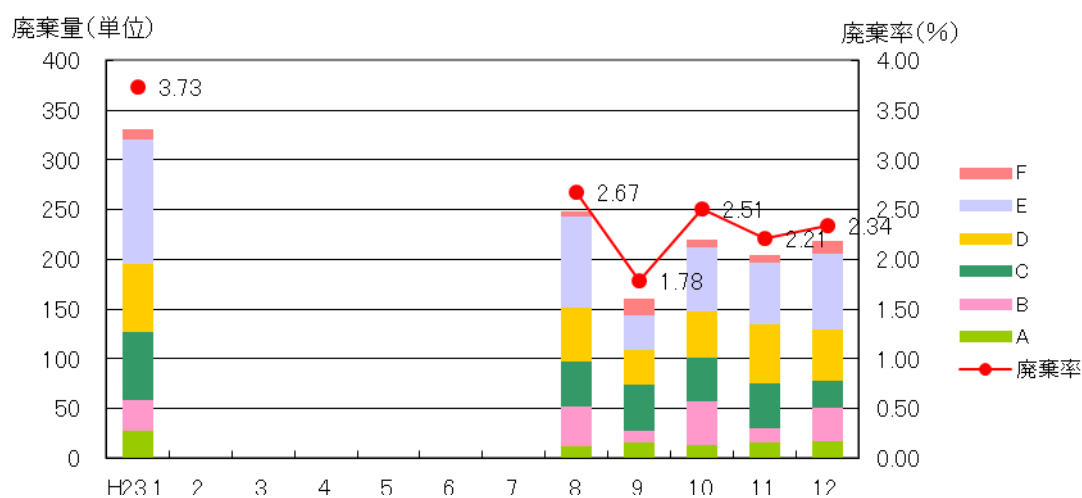
## 血液製剤及び自己血の廃棄

### 廃棄量

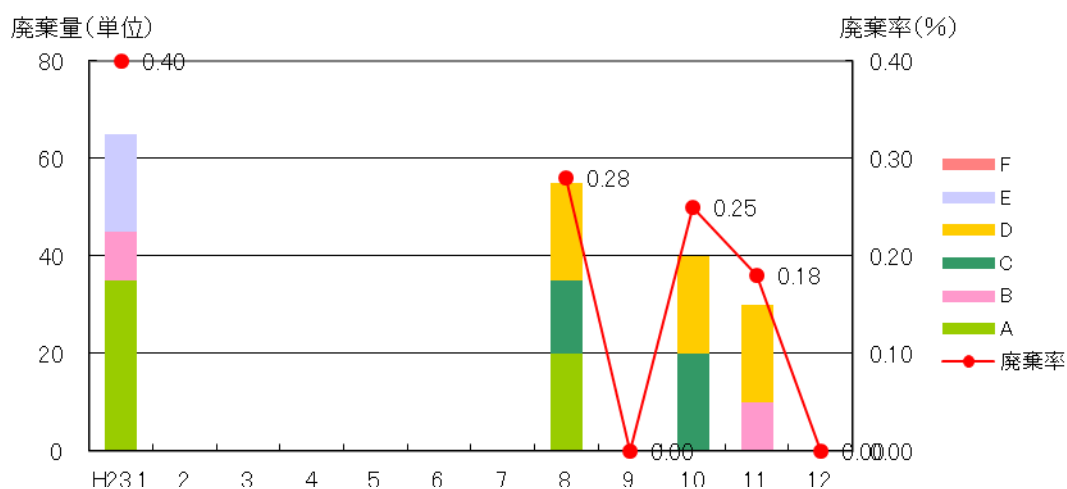
1月	A	B	C	D	E	F	Total
赤血球製剤(単位)	27	32	68	68	125	11	331
血小板製剤(単位)	35	10	0	0	20	0	65
血漿製剤(単位)	53.0	18.0	21.5	3.0	21.0	12.0	128.5
自己血(リットル)	2.6	1.0	2.0	0.4	1.2	0.0	7.2

※ 血漿製剤の単位換算は、FFP-LR-1 は 1.5、FFP-LR-2 は 3、FFP-LR-Ap は 5 を本数に乗じたもの。

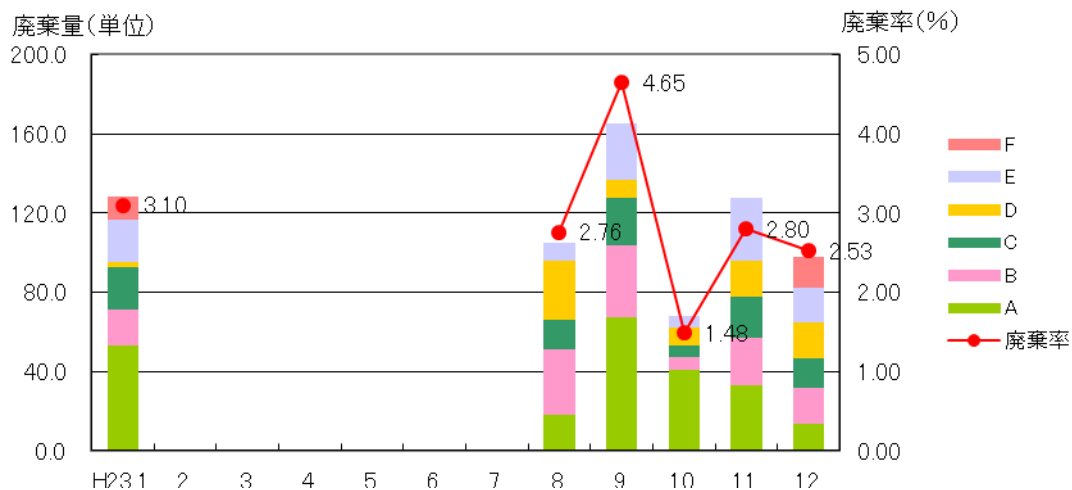
### 赤血球製剤の廃棄量と廃棄率



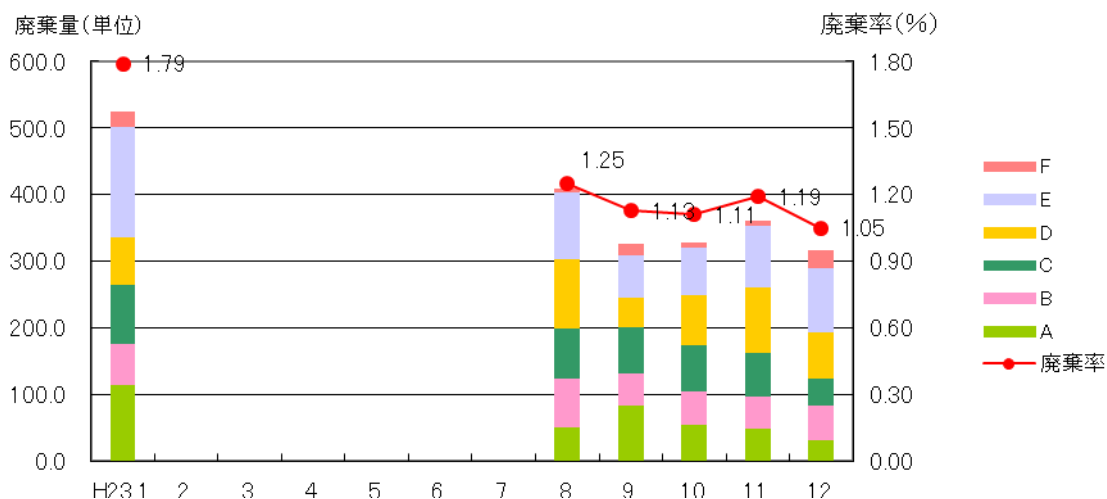
### 血小板製剤の廃棄量と廃棄率



### 血漿製剤の廃棄量と廃棄率



### すべての血液製剤の廃棄量と廃棄率



### 自己血の廃棄量

